

授業科目名	社会福祉Ⅱ		担当教員名	山下 智佳子
科目区分	社会福祉主事任用資格に関する科目	施行規則に定める科目区分 等		
必修・選択/単位数	選択 / 2単位 (30時間)	授業方法/担当形態	講義 / 単独	
開講学年/学期	2年 前期 (1-2期) / 年間開講数 1講座	特記事項	※実務経験のある教員等による授業 児童相談所で児童福祉司として従事したほか、福祉事務所や社会福祉協議会での実務経験を活かして、具体的に実践的な授業を行っている。	
授業の概要及び全体目標	「社会福祉Ⅰ」の授業を踏まえ、社会福祉の意義や理念を理解し、社会福祉の発展過程と今後の展望について学ぶ。社会福祉の対象と主体、多様化・複雑化する福祉ニーズを理解し、福祉サービスの提供体制とともにサービス評価の方法や利用者保護を学ぶ。さらに、社会福祉の担い手について、専門職制度や福祉人材のあり方について考える。			
到達目標	1. 現代社会における社会福祉の意義と課題を説明できる。 2. 社会福祉の制度や実施体系等を踏まえ、社会福祉の現状と課題を分析できる。 3. 社会福祉従事者の現状や専門職制度を理解し、連携の重要性を知る。			
テキスト	使用しない 毎回、資料を配付する			
参考書・参考資料等	使用しない 毎回、資料を配付する			
成績評価の方法	授業参加態度：15% / 課題シートの提出（毎回）：45% / 理解度・到達度チェック：40%			
授業外（事前・事後）学習の方法、オフィスアワー等	事前学習については授業時に指示します。事後指導については、毎回提出する課題シートで振り返りをしますが、提出授業時に配付した資料とテキストで、毎回復習しておきましょう。課題シートには質問事項も記載できるようにし、次の授業で回答します。また、日ごろから、社会や社会福祉に関するニュースなどにも関心をもって、授業に臨んでください。 オフィスアワー：			
授業計画	授業の内容			到達目標番号
第1回	こどもの権利と子ども食堂と地域			1,2
第2回	多問題とを抱える家庭への支援			1,2,3
第3回	ホームレス／貧困問題			1,2,3
第4回	若年性認知症／社会的孤立			1,2,3
第5回	ひきこもり／8050問題			1,2,3
第6回	外国にルーツをもつ家庭への支援			1,2,3
第7回	高次脳機能障害／孤独死			1,2,3
第8回	理解度・到達度チェック① 長期にわたる災害避難			1,2,3
第9回	地域福祉の推進			1,2,3
第10回	障害者支援（家庭支援）①			1,2
第11回	障害者支援（家庭支援）②			1,2
第12回	虐待のある家庭への支援①			1,2
第13回	虐待のある家庭への支援②			1,2
第14回	犯罪被害者・犯罪加害者への支援			1,2
第15回	理解度・到達度チェック② 社会福祉の今後の課題／まとめ			1,2,3